

# 地域防災力を向上させよう

縁プロジェクトが平成29年6月以降に実施した、防災への取り組みを紹介します。

## 出前防災セミナー（笹丸自治会） H29.6.18(日)

笹丸自治会は池上線洗足池駅あたりの自治会です。今回は「クロスロードゲーム」を行いました。大規模災害では、ひとりひとりがそれぞれの場面で決断していかなければなりません。



## 「つるし雛がくれた心のやすらぎ」 エセナフォーラム 2017 H29.7.8(土)

東松島市東名地区在住の伊藤まさ子さんをお招きして、講演会とそれに引き続き、グループでディスカッションを行いました。

講演会では、たいへんな震災を経験して、その後どのようにして心の均衡を保ち、安らぎを得ていったのか、ということテーマに、被災された伊藤さんにお話をいただきました。その後、自分たちならどうするだろう、ということ話し合いをしました。



講演会会場の隣の展示室では、伊藤まさ子さんたちのグループ「寿名の会」の皆さんが制作したつるし雛を展示しました。

伊藤さんはこのような和物の手仕事をすることによって心の平安を取り戻したのです。



## 松仙小学校宿泊防災研修

H29.8.5(土)&6(日)

松仙小学校において小学生とその保護者を対象に一泊二日の避難所体験学習を開催しました。のべ28名の大人と子どもたちが、被災者の話に真剣に耳を傾けていました。その後、ポリ袋での雨合羽作り、缶詰でのランタン作り、簡易トイレを作りました。2Lの水と食料をたよりに自分たちで作ったダンボールの寝床で眠り、夏休みの貴重な体験をしました。



TTTの講話



段ボールで寝床作り

## 新井宿5丁目町会 防災訓練にて講話

入新井第二小学校 H29.9.24(日)



昨年度に引き続き、今年も新井宿5丁目町会の防災訓練に参加して、防災講話を行いました。講師はmicsおおたの瀬戸大介さんです。